

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年6月30日まで）は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）及び当第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、また当第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）及び当第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,380,269	1,791,252
受取手形及び売掛金	7,595,196	7,403,335
有価証券	—	99,956
商品及び製品	1,122,735	1,148,681
仕掛品	245,833	255,461
原材料及び貯蔵品	805,429	781,252
繰延税金資産	289,887	288,415
その他	413,304	675,997
貸倒引当金	△28,437	△28,302
流動資産合計	11,824,218	12,416,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※1, ※2 3,835,526	※1, ※2 3,879,353
機械装置及び運搬具（純額）	※1, ※2 4,319,660	※1, ※2 4,590,599
その他（純額）	※1, ※2 4,814,328	※1, ※2 4,831,306
有形固定資産合計	12,969,515	13,301,260
無形固定資産	164,259	185,895
投資その他の資産		
投資有価証券	※2 7,423,124	※2 6,157,585
繰延税金資産	1,118,716	1,376,895
その他	1,012,535	880,234
貸倒引当金	△18,349	△16,947
投資その他の資産合計	9,536,028	8,397,768
固定資産合計	22,669,803	21,884,923
資産合計	34,494,022	34,300,975

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,038,820	5,096,996
短期借入金	※2 3,518,513	※2 3,348,488
未払法人税等	34,718	58,490
その他	※2 2,096,538	※2 2,202,651
流動負債合計	10,688,590	10,706,627
固定負債		
長期借入金	※2 4,568,794	※2 4,351,161
退職給付引当金	2,870,537	2,963,183
その他	38,310	108,423
固定負債合計	7,477,641	7,422,767
負債合計	18,166,231	18,129,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753,085	4,753,085
資本剰余金	4,362,370	4,362,370
利益剰余金	6,869,585	7,183,806
自己株式	△494,636	△120,345
株主資本合計	15,490,404	16,178,915
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	817,982	282,056
繰延ヘッジ損益	871	—
為替換算調整勘定	△403,884	△722,177
評価・換算差額等合計	414,969	△440,120
新株予約権	61,519	61,519
少数株主持分	360,897	371,264
純資産合計	16,327,790	16,171,579
負債純資産合計	34,494,022	34,300,975

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	9,089,749	6,740,950
売上原価	7,475,321	5,649,439
売上総利益	1,614,428	1,091,510
販売費及び一般管理費	※ 1,656,328	※ 1,342,282
営業損失(△)	△41,899	△250,771
営業外収益		
受取配当金	94,670	25,107
持分法による投資利益	251,793	—
その他	33,483	68,111
営業外収益合計	379,947	93,218
営業外費用		
支払利息	30,385	34,350
持分法による投資損失	—	84,804
その他	655	8,824
営業外費用合計	31,040	127,980
経常利益又は経常損失(△)	307,007	△285,533
特別利益		
固定資産売却益	1,931	—
特別利益合計	1,931	—
特別損失		
固定資産処分損	36,707	24,216
その他	4,623	—
特別損失合計	41,330	24,216
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	267,607	△309,750
法人税等	33,605	△78,767
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3,277	△10,374
四半期純利益又は四半期純損失(△)	230,725	△220,608

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	267,607	△309,750
減価償却費	602,462	529,281
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△23,448	△92,645
受取利息及び受取配当金	△95,278	△25,700
支払利息	30,385	34,350
持分法による投資損益(△は益)	△251,793	84,804
固定資産処分損益(△は益)	36,707	24,216
売上債権の増減額(△は増加)	297,509	△191,860
たな卸資産の増減額(△は増加)	29,336	11,397
仕入債務の増減額(△は減少)	△349,259	△58,176
その他	68,425	△72,408
小計	612,655	△66,491
利息及び配当金の受取額	179,959	245,424
利息の支払額	△34,695	△40,293
法人税等の支払額	△53,201	△44,974
営業活動によるキャッシュ・フロー	704,718	93,665
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	21,600
定期預金の預入による支出	—	△11,100
有価証券の取得による支出	△99,750	—
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△444,817	△303,951
投資有価証券の取得による支出	△2,698	△156,412
関係会社株式の取得による支出	△14,825	△76,832
貸付けによる支出	△42,100	—
貸付金の回収による収入	3,991	3,981
その他	△6,944	609
投資活動によるキャッシュ・フロー	△607,144	△422,104

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	612,926	1,086,476
長期借入れによる収入	—	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△95,184	△2,098,819
配当金の支払額	△164,326	△83,798
少数株主への配当金の支払額	△15,300	—
自己株式の取得による支出	—	△374,230
その他	12,240	△228
財務活動によるキャッシュ・フロー	350,357	△70,599
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,151	△1,443
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	461,083	△400,482
現金及び現金同等物の期首残高	2,416,614	1,659,817
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 2,877,698	※ 1,259,334

【継続企業の前提に関する注記】

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第1四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	
1	連結の範囲に関する事項の変更 該当事項はありません。
2	持分法の適用に関する事項の変更 該当事項はありません。
3	連結子会社の事業年度等に関する事項の変更 該当事項はありません。
4	会計処理基準に関する事項の変更 当第1四半期連結会計期間より、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用し、当第1四半期連結会計期間の期首に存在する工事契約を含むすべての工事契約において当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。 これによる損益への影響及びセグメント情報に与える影響はありません。
5	四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲の変更 該当事項はありません。

【簡便な会計処理】

当第1四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	
固定資産の減価償却費の算定方法	定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第1四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	
税金費用の計算	税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
※1 有形固定資産の減価償却累計額は25,079,335千円 であります。	※1 有形固定資産の減価償却累計額は24,730,674千円 であります。
※2 担保資産 担保に供されている資産で、企業集団の事業の運 営において重要なものであり、かつ、前連結会計年 度の末日に比べて著しい変動が認められるものは、 次のとおりであります。 投資有価証券(帳簿価額) 2,377,647千円	※2 担保資産 (1) 次の資産を設備資金借入金(長期借入金1,450,000 千円、一年以内返済予定の長期借入金1,450,000 千円)の担保として工場財団抵当及び不動産抵当 に供しております。 工場財団抵当 不動産抵当 (千円) (千円) 建物及び構築物(帳簿価額) 189,761 405,647 機械装置及び運搬具(〃) 296,847 — 土地(〃) 68,065 317,927 <hr/> 計 554,674 723,575 (2) 社内預金保全のため、投資有価証券(帳簿価額) 290,160千円を担保に供しております。
3 偶発債務 次の会社等の金融機関からの借入に対し、債務保 証を行っております。 債務保証 天津日特固防音配件有限公司 66,606千円 SRN Sound Proof Co.,Ltd. 96,021 〃 <hr/> 計 162,627 〃	3 偶発債務 次の会社等の金融機関からの借入に対し、債務保 証を行っております。 債務保証 天津日特固防音配件有限公司 101,206千円 SRN Sound Proof Co.,Ltd. 89,838 〃 <hr/> 計 191,044 〃

(四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は、次のとおりであります。 運搬費 344,812千円 減価償却費 76,979 〃 研究開発費 284,910 〃 給料手当 396,477 〃 退職給付費用 31,926 〃 貸倒引当金繰入額 4,884 〃	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は、次のとおりであります。 給料手当 340,980千円 退職給付費用 32,806 〃 貸倒引当金繰入額 1,537 〃

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸 借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金 2,992,621千円 預入期間が3か月超の定期預金 △114,922 〃 <hr/> 現金及び現金同等物 2,877,698千円	※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸 借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金 1,380,269千円 預入期間が3か月超の定期預金 △120,935 〃 <hr/> 現金及び現金同等物 1,259,334千円

(株主資本等関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成21年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	23,611,200

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	1,495,430

3 新株予約権等に関する事項

会社名	新株予約権の内訳	当第1四半期 連結会計期間末残高 (千円)
提出会社	ストック・オプションとしての新株予約権	61,519

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成21年6月24日 定時株主総会	普通株式	93,612	4円	平成21年3月31日	平成21年6月25日	利益剰余金

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

5 株主資本の著しい変動に関する事項

当第1四半期連結累計期間末の自己株式は494,636千円であり、前連結会計年度末に比して374,290千円増加しておりますが、これは主として次の事由によるものであります。

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、平成21年5月14日から平成21年5月29日までの期間において、東京証券取引所の立会時間外取引により当社普通株式1,208,200株、374,157千円を取得しております。

(有価証券関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成21年6月30日)

その他有価証券で時価のあるものが、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、当該有価証券の四半期連結貸借対照表その他の金額に前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価 (千円)	四半期連結貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)
株式	2,637,573	3,952,569	1,314,996

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。

(デリバティブ取引関係)

ヘッジ会計を適用しているため、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

ストック・オプションを付与しておりますが、四半期連結財務諸表への影響額に重要性がないため、注記を省略しております。なお、当四半期連結会計期間においてストック・オプションを付与しておりません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	塗料関連事業 (千円)	自動車製品 関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,004,911	6,084,838	9,089,749	—	9,089,749
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	900		900	(900)	—
計	3,005,811	6,084,838	9,090,649	(900)	9,089,749
営業損失	△32,000	△9,898	△41,899	—	△41,899

(注) 1 事業区分は、製品の種類・性質及び販売方法の類似性を考慮し、塗料関連事業、自動車製品関連事業に区分しております。

2 各事業の主要な製品

①塗料関連事業……………塗料・防音材料、塗装及び防音工事

②自動車製品関連事業……自動車用防音材(制振材、吸・遮音材)、自動車用防錆材他

3 会計処理の変更

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる事項等の変更」に記載のとおり、通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっていましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これにより、営業費用は塗料関連事業が13,987千円、自動車製品関連事業が21,926千円増加し、塗料関連事業及び自動車製品関連事業の営業損失が、それぞれ同額増加しております。

4 有形固定資産の耐用年数の変更

「追加情報」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社の機械装置の耐用年数については、従来、耐用年数を9～15年としておりましたが、当第1四半期連結会計期間より法人税法の改正を契機として見直しを行い、8～9年に変更しております。

これにより、営業費用は塗料関連事業が4,620千円、自動車製品関連事業が7,588千円増加し、塗料関連事業及び自動車製品関連事業の営業損失が、それぞれ同額増加しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	塗料関連事業 (千円)	自動車製品 関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,079,661	3,661,288	6,740,950	—	6,740,950
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	900		900	(900)	—
計	3,080,561	3,661,288	6,741,850	(900)	6,740,950
営業利益又は営業損失(△)	50,723	△301,495	△250,771	—	△250,771

(注) 1 事業区分は、製品の種類・性質及び販売方法の類似性を考慮し、塗料関連事業、自動車製品関連事業に区分しております。

2 各事業の主要な製品

①塗料関連事業……………塗料・防音材料、塗装及び防音工事

②自動車製品関連事業……自動車用防音材(制振材、吸・遮音材)、自動車用防錆材他

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、記載すべき事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、記載すべき事項はありません。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

海外売上高の合計が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

海外売上高の合計が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
719円19銭	674円78銭

2 1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額 9.93円 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 金額 9.92円	1株当たり四半期純損失金額 △9.80円 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額について は、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損 失であるため、記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)(千円)	230,725	△220,608
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)(千円)	230,725	△220,608
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	23,246	22,518
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	7	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。